

コアコンセプト・施策の方向性(たたき台)

本市の目指すべき交通体系の実現に向けて、政策展開の視点を踏まえつつ、各施策を着実に推進する上で中心となる基本的な考え方(コアコンセプト)と、それに沿った具体的な施策の方向性は以下のとおりです。

① 公共交通を軸とした交通ネットワークの構築

複数の交通機関を組み合わせることで生じる様々な継ぎ目を、ハードとソフトの両面にわたって解消し、出発地から目的地まで公共交通を利用しながら円滑に移動できる交通環境をつくとともに、その状態を維持することにより、公共交通を軸とした交通ネットワークをつくります。

① 官民の協調に基づく持続可能な公共交通体系の構築

路面電車やバス等の公共交通について、事業者間の競争を前提とした体系から、官民の継続的な協調関係に基づく体系へと転換を図るとともに、公共が一定の責任の下で関与しながら、複数の事業者による均一運賃や共同運行の導入、バス路線の再編など、持続可能な公共交通体系の構築に取り組みます。

主な実施施策

公共交通の持続性を高める取組への支援(バス路線の再編、バス事業の共同経営、鉄道事業の維持・向上策など)等

② 利用者にとって分かりやすく使いやすい公共交通ネットワークの構築

広島駅南口広場の再整備等の交通結節点整備による乗換利便性の向上や、アストラムラインの延伸(広域公園前駅から西広島駅)による環状型ネットワークの形成など、都心と拠点地区、拠点地区相互を結ぶ基幹公共交通(JR、アストラムライン、広電宮島線、基幹的なバス)の維持・強化に取り組むとともに、質の高い運行情報の提供や均一運賃の導入、待合環境の整備など、利用者の多様な移動ニーズに応える公共交通サービスの共生・連携に取り組みます。

主な実施施策

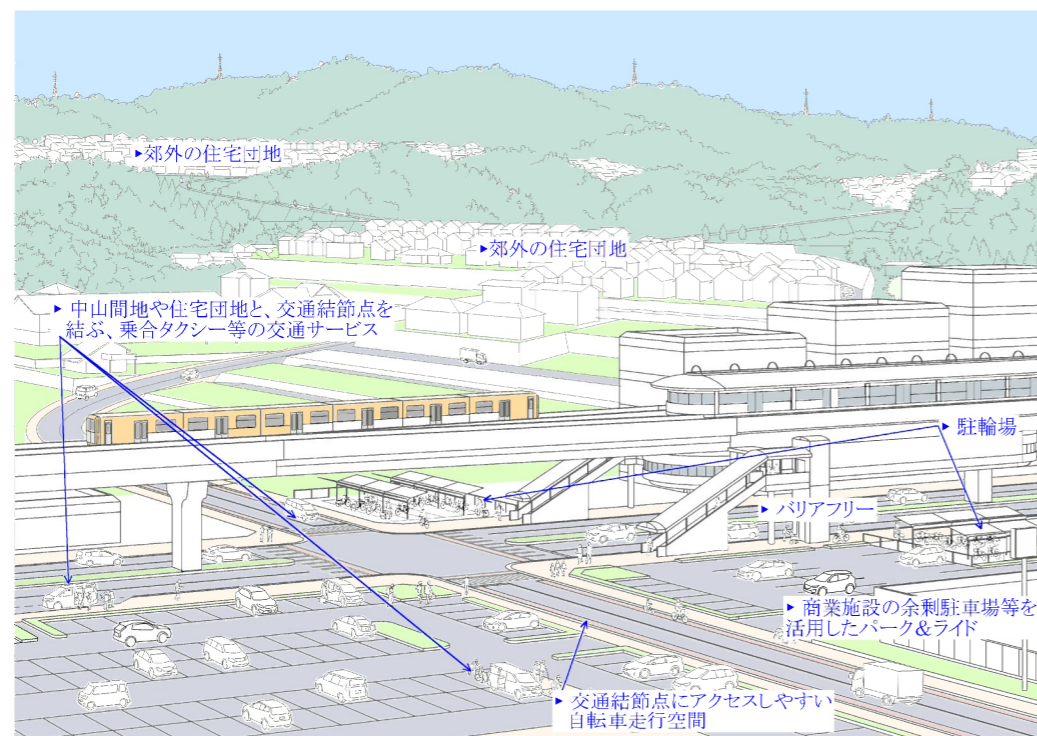
アストラムライン西風新都線の整備、広島駅南口広場の再整備等、西広島駅周辺地区交通結節点整備、質の高い運行情報の提供、分かりやすく使いやすい料金等の導入、待合環境の整備 等

③ 地域の暮らしを支える交通環境の整備

居住地等から最寄りの基幹公共交通の駅等までの交通手段(端末交通手段)の利用環境の整備や、市域内の主要拠点間の連絡を強化する道路・街路の整備、地域に密着した生活道路の整備など、日常生活を営む上で必要となる人や物の移動を支える交通環境の整備に取り組みます。

主な実施施策

自転車走行空間の整備、市域内の主要拠点間の連絡を強化する道路・街路の整備、生活道路の整備 等



コアコンセプト・施策の方向性により実現を目指す、郊外の交通結節点の将来イメージ

② 都心の魅力と回遊性の向上で“+1トリップ”

都市再生緊急整備地域の指定などを契機として、まちづくりが加速する本市の都心において、居心地が良いと感じ、歩きたいと思えるような歩行環境の整備や、様々な移動手段が共生・連携することによる快適な都心の交通体系をつくることにより、まちづくりを後押しするとともに、更なる回遊性の向上を図ります。

また、こうした交通環境の下で都心へのアクセスや都心内の移動が活発化することにより、公共交通の利用促進を図ります。

④ まちづくりと一体となった居心地が良く歩きたくなる歩行環境の整備

都心の賑わいを創出するため、沿道店舗等の敷地と一体的になるような道路空間の再配分や、紙屋町・八丁堀周辺の「マチナカ」において、自動車の流入抑制を視野入れた、人が中心となる回遊ゾーンの整備など、居心地が良いと感じ、歩いてみたいと思えるような歩行環境の整備に取り組みます。

主な実施施策

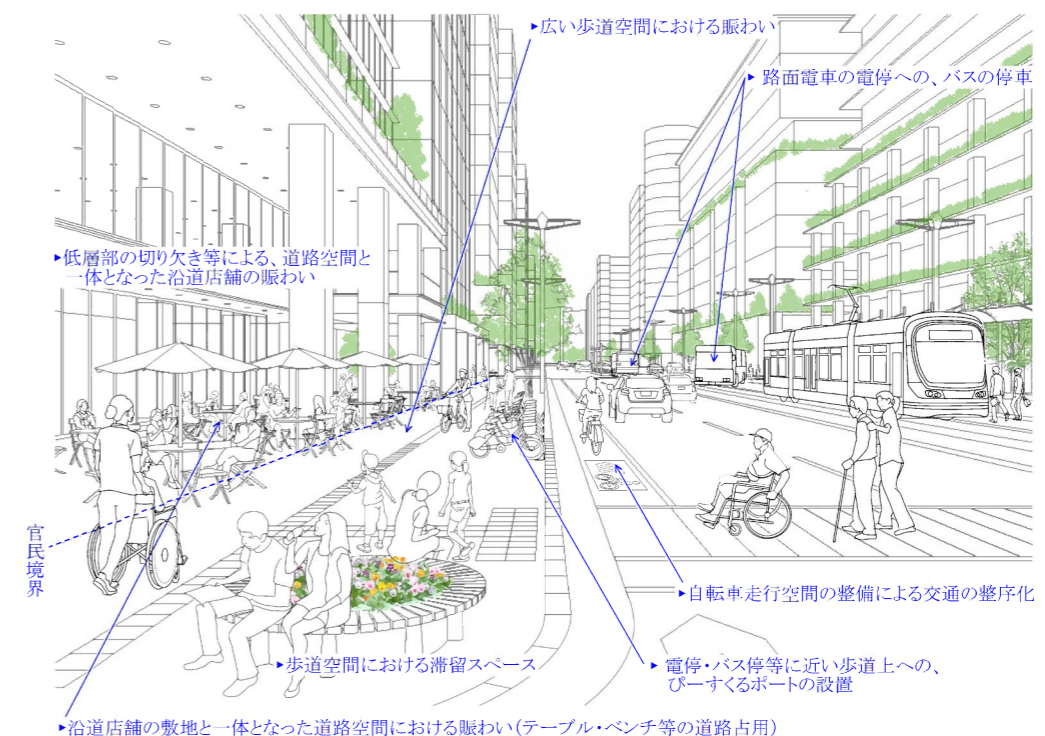
歩道の新設や拡幅、電線類の地中化、ペDESTリアンデッキの整備などによる歩行環境改善の推進 等

⑤ 回遊を生み出す都心交通体系の構築

路面電車やバス等の公共交通や、シェアサイクルを始めとする公共的な交通により、都心へアクセスしやすく、広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀周辺地区の間の行き来も含め、都心内を容易に移動できる交通環境を整備するなど、回遊を生み出す都心の交通体系の構築に取り組みます。

主な実施施策

路面電車の駅前大橋ルート・循環ルートの整備、シェアサイクルの活用、自転車走行空間の整備 等



コアコンセプト・施策の方向性により実現を目指す、都心の交通の将来イメージ

③ 誰もが安全・安心に移動できる交通サービスの確保

あらゆる人や、都心や市街地、中山間地・島しょ部などの地域に柔軟に対応しながら、安全に移動できる交通環境や、安心して利用できる移動手段の確保を図ります。

⑥ 誰もが移動しやすい交通環境の整備

公共交通や道路のバリアフリー化や、交通安全施設の整備など、高齢者や子ども、障害者も含めた誰もが安全に移動できる交通環境の整備に取り組みます。

主な実施施策

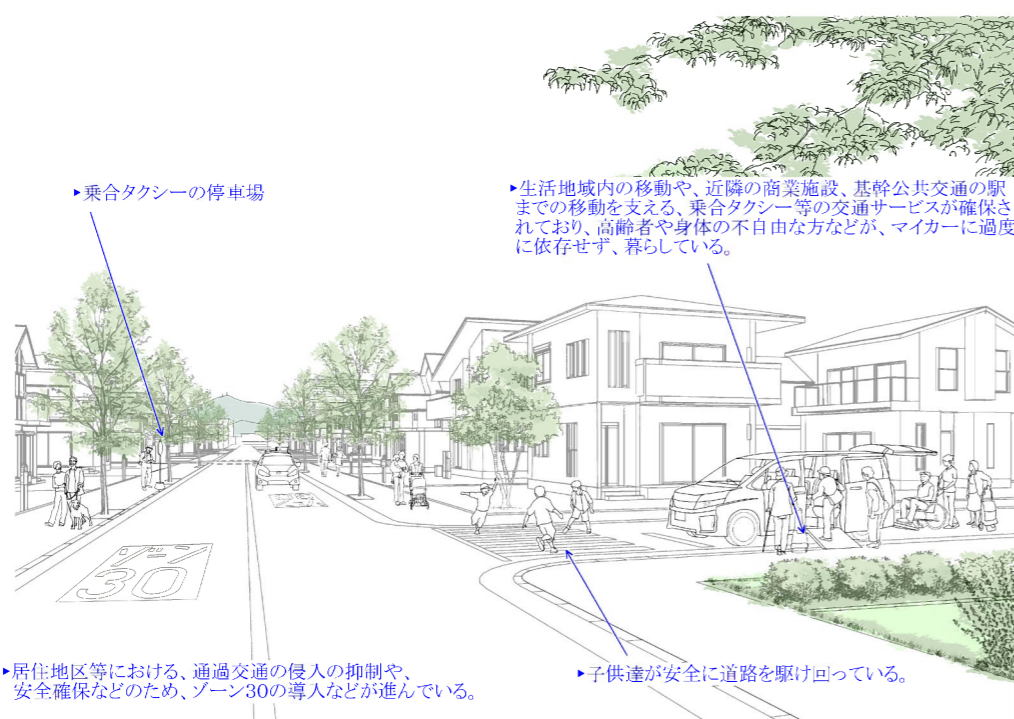
公共交通や道路のバリアフリー化、交通安全施設の整備、交通安全対策の推進 等

⑦ 人や地域の多様性に応じた持続可能な移動手段の確保

公共交通サービスが十分に行き届いていない地域においても、人口減少と高齢化の進展が著しい「中山間地・島しょ部」や、鉄軌道沿線や住宅団地等において人口密度が高い「デルタ周辺部」、人口密度が高く路面電車やバス等の公共交通が充実している一方で高齢者人口が増加している「デルタ市街地」といった各地域の特性や状況を踏まえながら、既存公共交通の効率化や地域主体による交通サービスの導入など、持続可能な移動手段の確保に取り組みます。

主な実施施策

乗合タクシーの導入支援、地域住民による交通サービスの提供への支援 等



コアコンセプト・施策の方向性により実現を目指す、郊外の交通の将来イメージ

④ 物流・広域交流を支え災害に強い、強靱な交通ネットワークの構築

広島広域都市圏内のヒト・モノ・カネ・情報の循環を基調とする「ローカル経済圏」を構築するため、循環の基盤となり災害に強い、広域的な交通ネットワーク（鉄道・海路・道路）をつくります。

⑧ 経済活動を支えるとともに、広島広域都市圏のヒトやモノが循環する基盤となる交通ネットワークの構築

公共交通における官民連携による利便性の向上・観光振興等の他分野との連携や、広域的な幹線道路におけるミッシングリンク（未接続箇所）の解消などにより、平常時における広島広域都市圏内の物流や人流を支え、企業の経済活動や広域観光などを支える基盤となる、広域的な公共交通ネットワークや道路ネットワークの構築に取り組みます。

主な実施施策

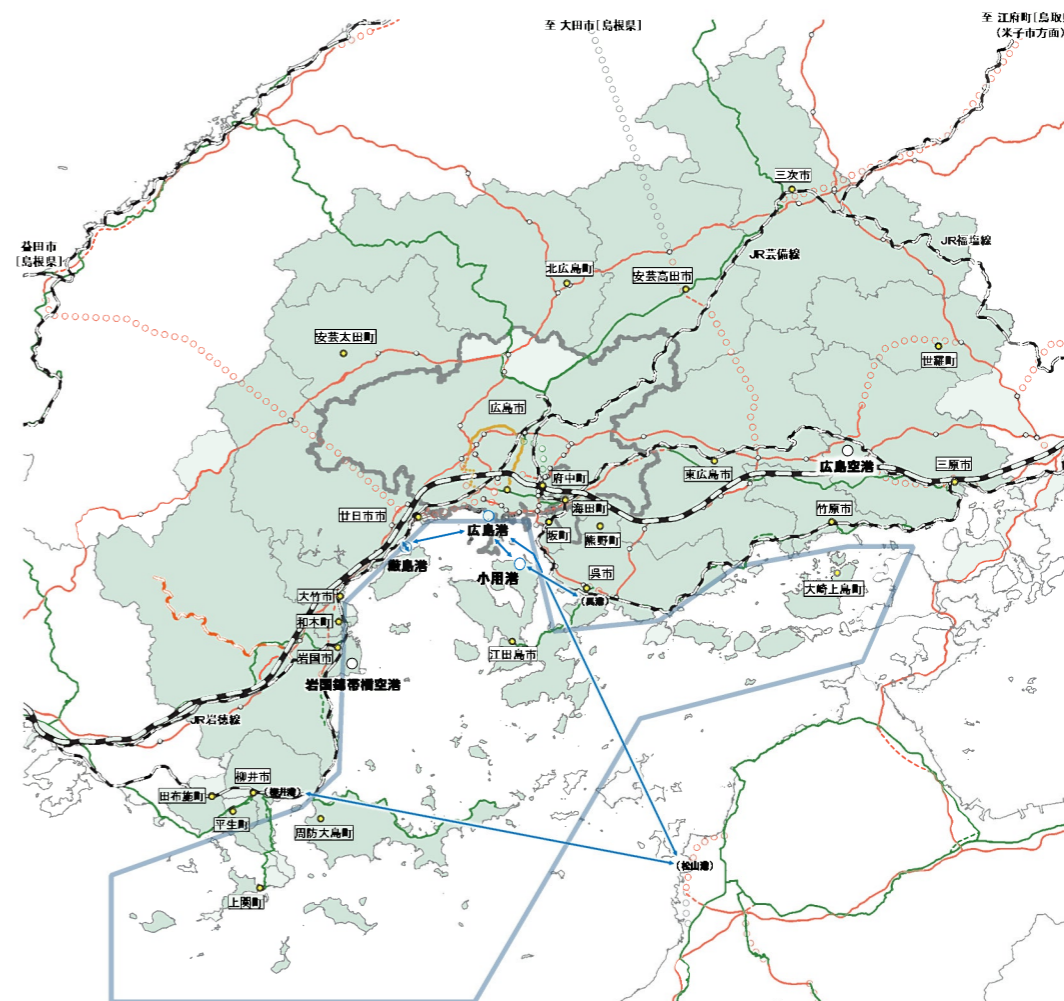
広域幹線道路ネットワークの充実・強化、JR在来線等の利用促進・機能強化、近隣市町と連携した生活交通の維持・確保 等

⑨ 市民の安全・安心を支える災害に強い交通ネットワークの構築

大規模災害の激甚化・頻発化への備えとして、災害時における交通機能への被害が最小限となるよう、橋梁の耐震化や無電柱化を進めるとともに、交通のリダンダンシー（多重性）を強化するなど、交通ネットワークの強靱化に取り組みます。

主な実施施策

緊急輸送道路・広域避難路の整備（経路上における橋梁の耐震化や無電柱化を含む） 等



コアコンセプト・施策の方向性により実現を目指す、広域的な交通ネットワークの将来イメージ